

第4回

デザイン作成について

目次

0. 課題の振り返り

1. マインドセット

2. デザインの基本原則

3. 色について

4. タイポグラフィについて

5. レイアウトについて

6. その他のポイント

7. 課題説明

0. 課題の振り返り

1. マインドセット

①たくさん手を動かすことが近道

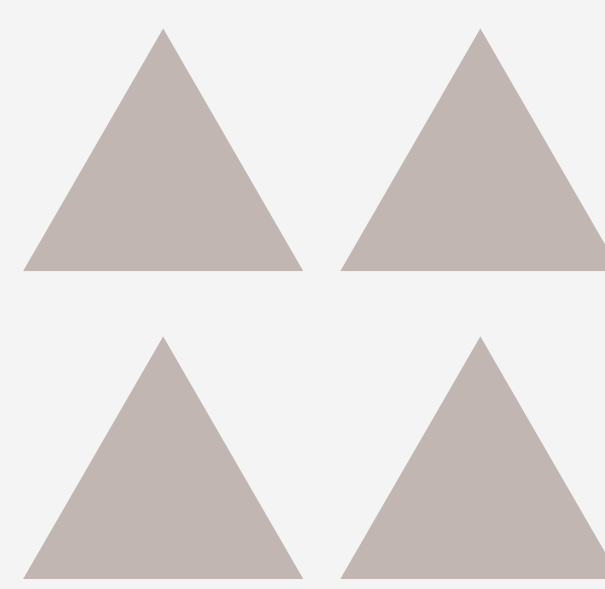
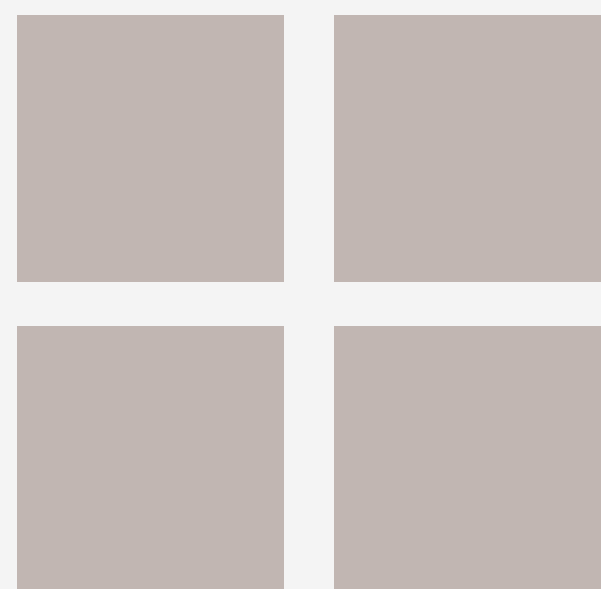
②小さな違和感を言語化する

③王道を知る

2. デザインの基本原則

近接

関連する要素同士を近づけてグループ化、関連性のない項目との間に余白をとることで、情報が一目で正しく伝わるデザインになる



整列

関連する要素を一定のルールに沿って配置することで、要素同士の繋がりが直感的に理解しやすくなる



反復

同じ要素を一定のルールで繰り返すことで視認性を向上させ、わかりやすいデザインになる



対比

要素に強弱をつけることで、優先度を視覚的に伝え流ことができる。

①～③を踏まえた上で要素にメリハリをつけることで、情報の優先度が明確に



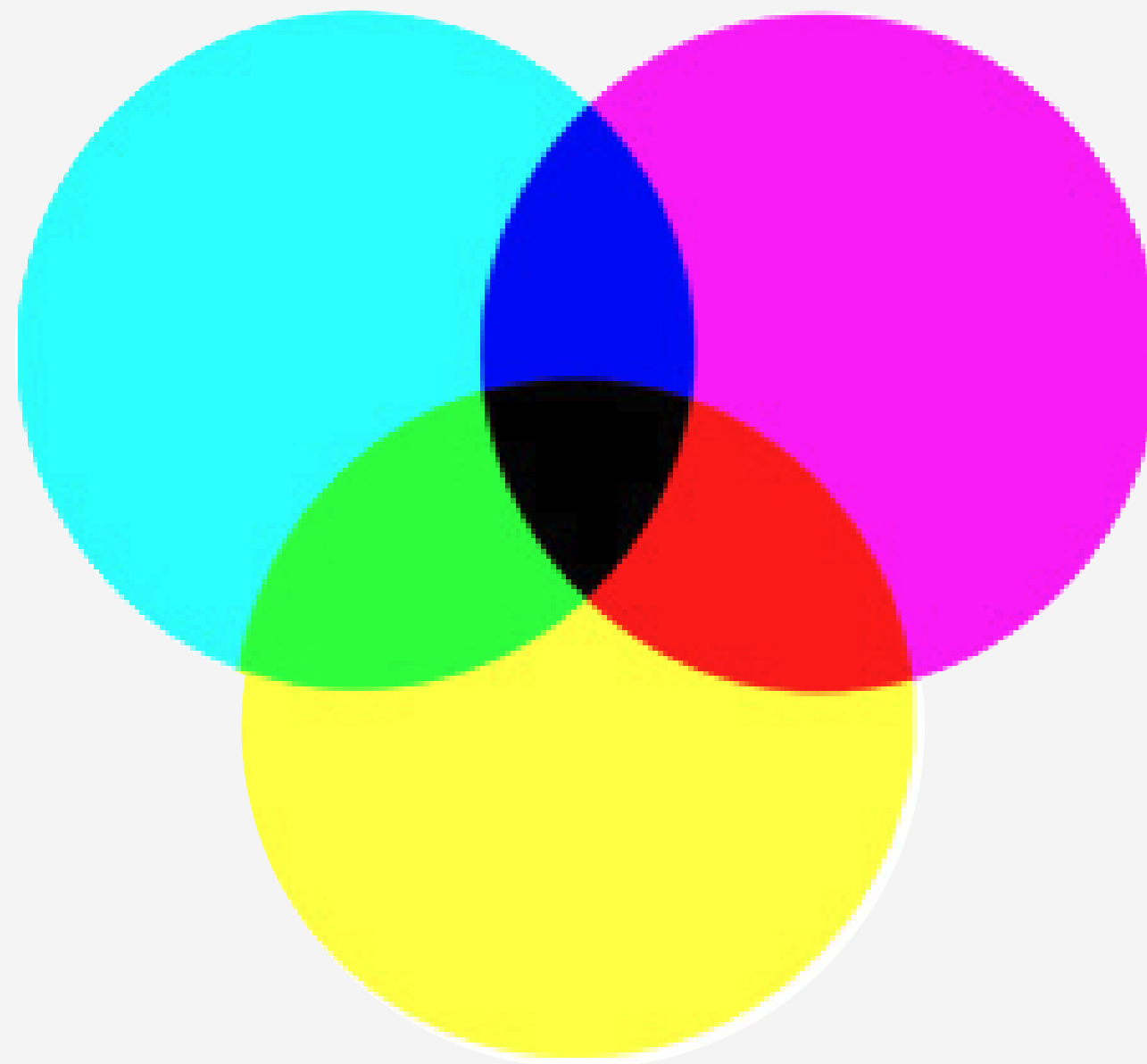
Point

- ・ 4 原則は「ルールの土台」
- ・ 最低限の基礎として常に意識しましょう

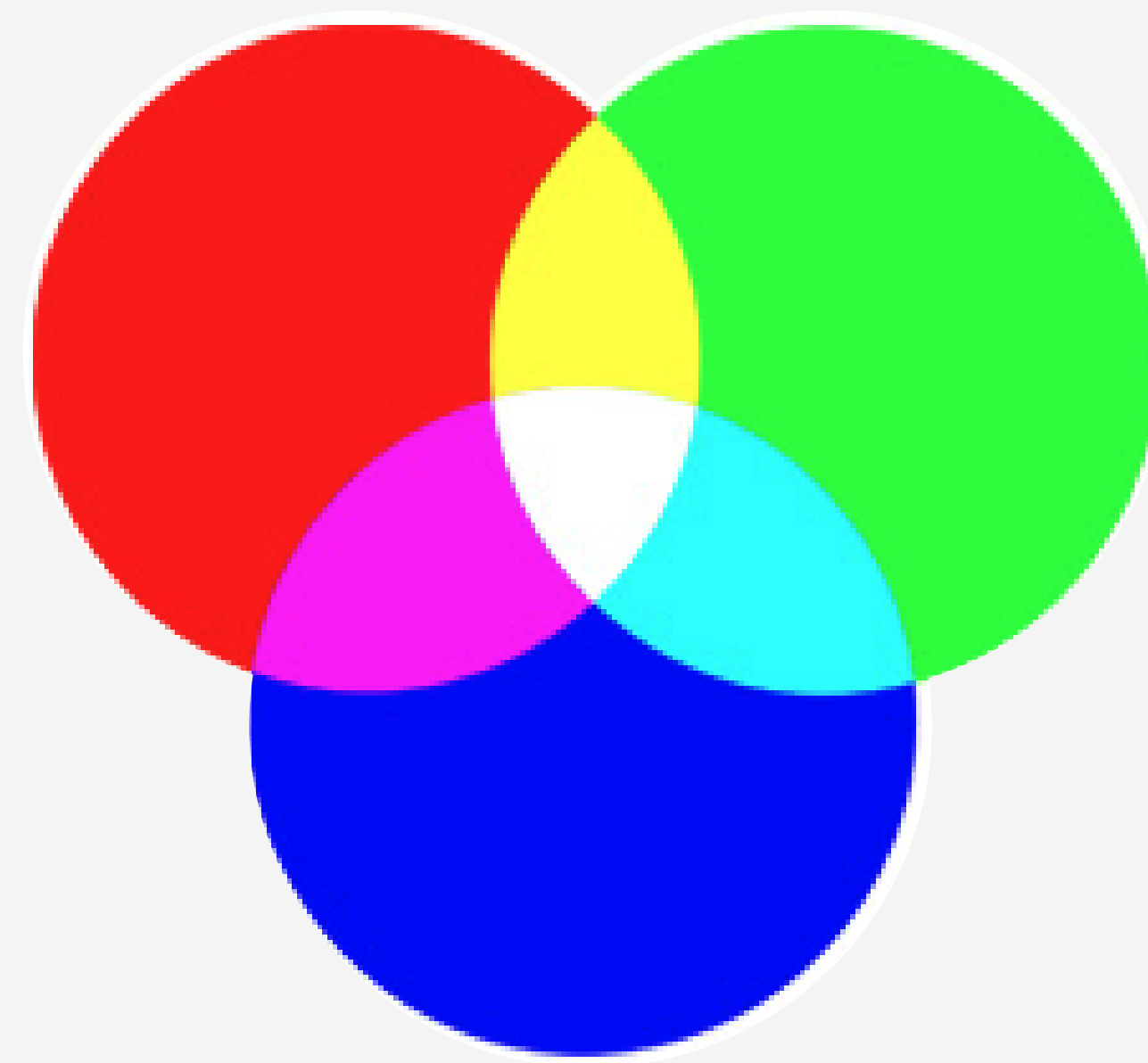
3. 色について

i) RGB と CMYK

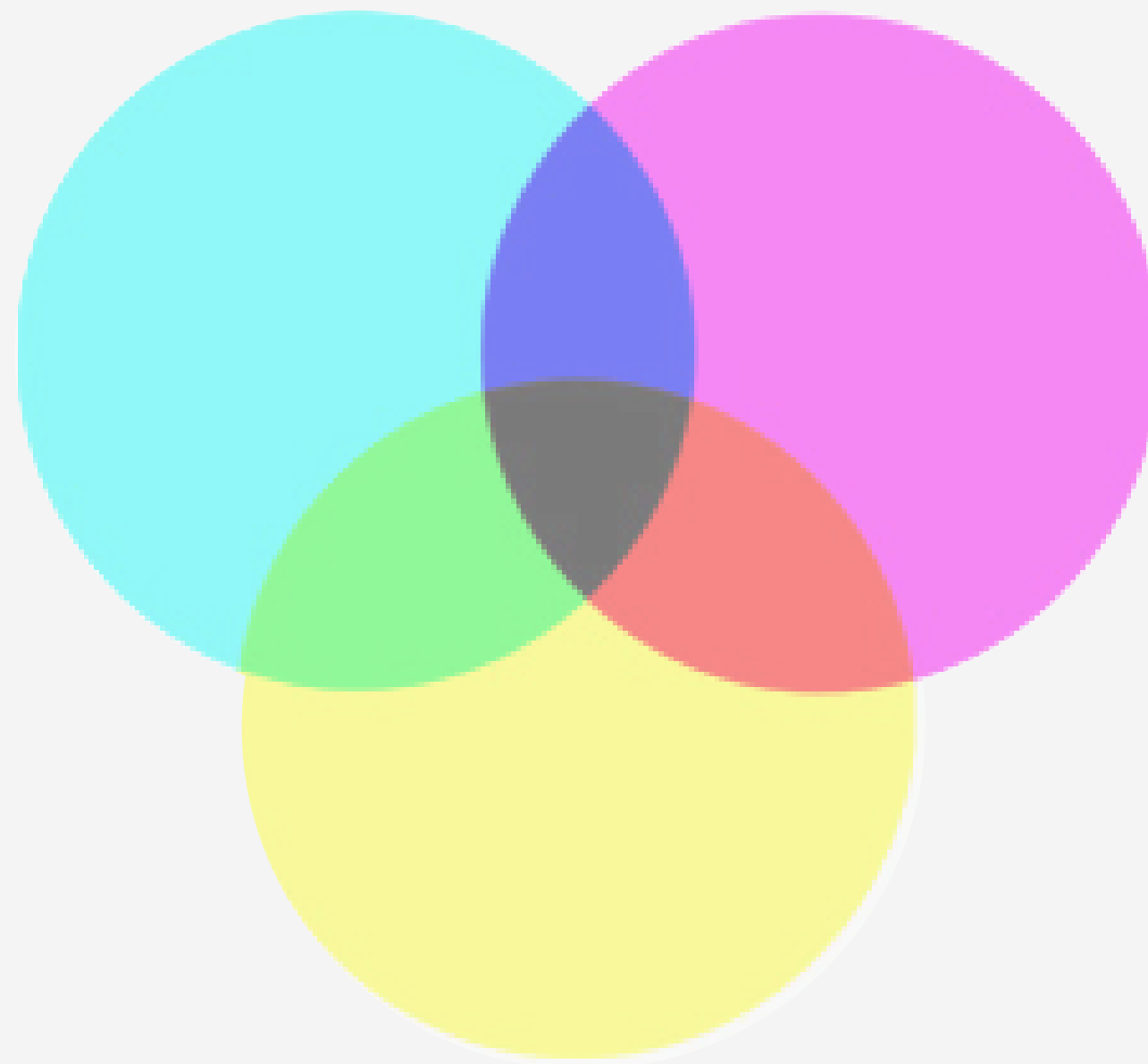
CMYK



RGB



CMYK



RGB



Web はこっち

色の表記方法

CMYK C:00 M:00 Y:00 K:00

RGB R:00 G:00 B:00

HEX 値 #000000

色の表記方法

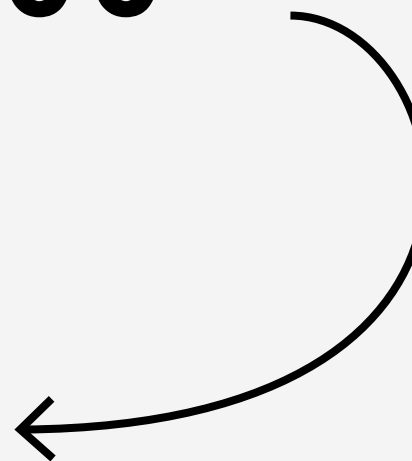
CMYK **C:00 M:00 Y:00 K:00**

RGB **R:00 G:00 B:00**

HEX 値

#000000

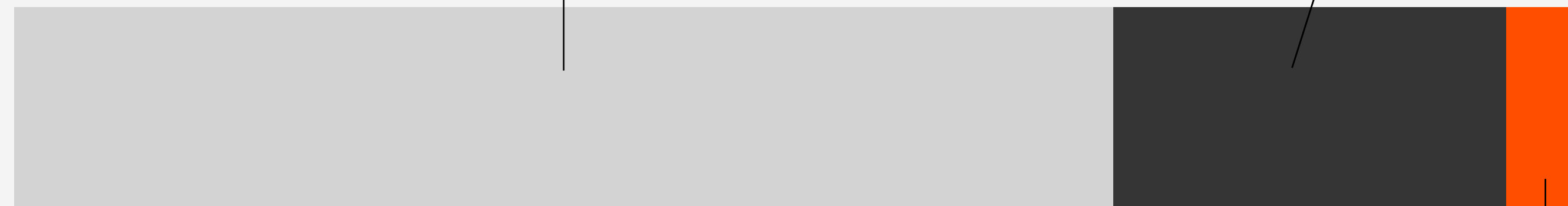
16 進数で



ii) 配色の基本

ベースカラー：70%

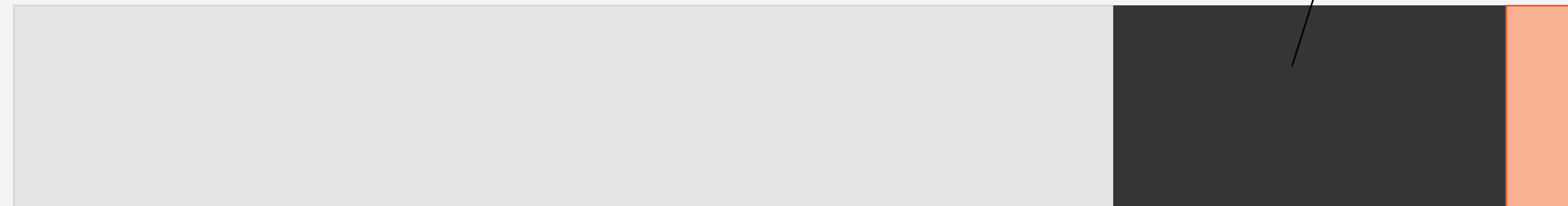
メインカラー：25%



アクセントカラー：5%

①メインカラーを決める

メインカラー：25%



サイトのメインとなるカラーで、印象を決定づける主役の色
サイトイメージを大きく左右するので一番初めに決めましょう

①メインカラーを決める

文字色に使用

あいう

白抜き文字

あいう

可読性が担保できる色だと使いやすい！

①メインカラーを決める

文字色に使用

あいう

白抜き文字

あいう

明度が高すぎると可読性にかける

①メインカラーを決める

サイトに使うロゴのカラーを、
メインカラーに使用しているサイトも多い

Point

- ・ロゴで使用されている色
- ・明度を抑えた可読性高い色

②ベースカラーを決める

ベースカラー：70%



最も大きな面積を占める基本となる色で、余白や背景などに用いることが多い
メインとアクセントのカラーを引き立てる脇役的な立ち位置

②ベースカラーを決める

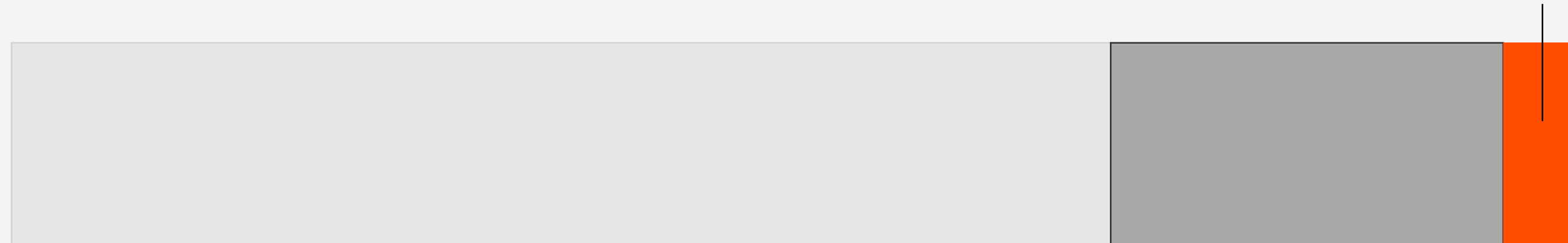
メイン・アクセントカラーの妨げにならないように

Point

- ・ 白、黒、グレーの無彩色
- ・ 明度が高く淡い色

③アクセントカラーを決める

アクセントカラー：5%



一番目立つ色で、全体を引き締め、ユーザーの目を引く役割
CTA などで使用するカラーです

③アクセントカラーを決める

占める割合は小さいが、最も目立つ色

Point

- ・メインカラーから明度や彩度をあげたカラーを使用するととりやすい



色数は少なく、整理された配色を意識

4. タイポグラフィについて

i) 種類について

Web フォント

ユーザーの環境に依存せず、
様々なデバイスで閲覧者に統一して表示できる

Google Fonts

基本 2~3 種類で作成する

**多くのフォントを使用すると見つらいだけでなく、
サイトが重くなる原因になる**

画像で埋め込む
実装をする

あしらいで使用する程度であれば
Web フォント以外も可

recruit ACCESS



**読ませるテキストは Web フォントで
装飾は遊んで OK**

ii) フォントサイズについて

基本となる本文テキストのフォントサイズは
16px
(Google 推奨)

最小のフォントは 10px
読んでもらうための情報は最低でも 12px

ジャンプ率

要素の大きさの差のこと

デザイントーンによっても適切なジャンプ率は違うので、
トーンに合わせて調整しましょう

ジャンプ率 大

見出しが入ります

ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。

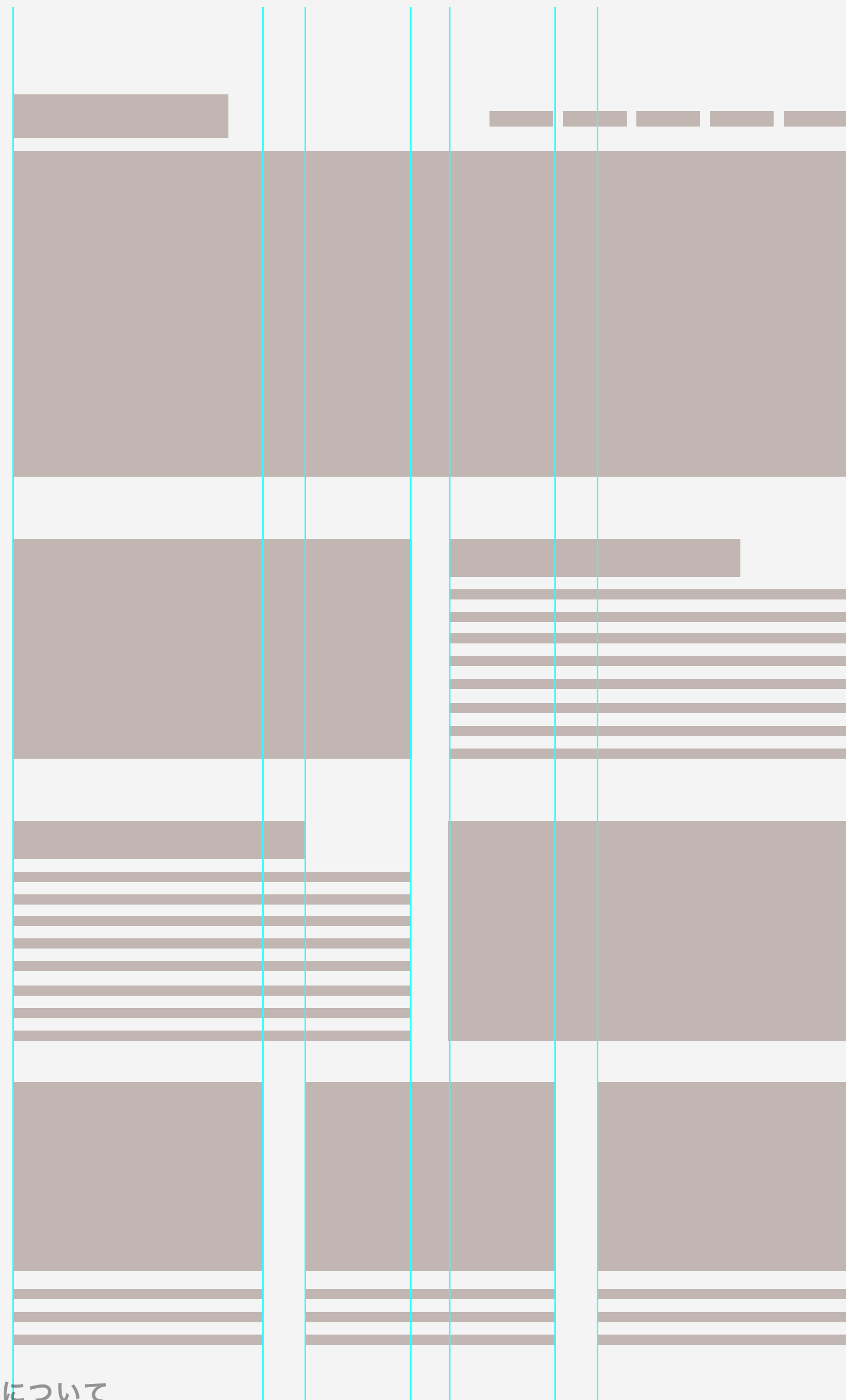
ジャンプ率 低

見出しが入ります

ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。ここには本文が入ります。

5. レイアウトについて

i) グリッドについて



あらかじめ引いた線に沿って
画像やテキストを配置してデザインする

各要素が直線上に並び、整列した見やすい
デザインになり、サイト全体に統一感
をもたせることができる

レスポンス対応もしやすいです



グリッドデザインをベースに
要所要所ですらす

ii) 余白について

Web では余白等を
8 の倍数
で揃えると整った印象になる



コンテンツの間隔や画像幅等は
8 の倍数を使い、
少数点にならないように

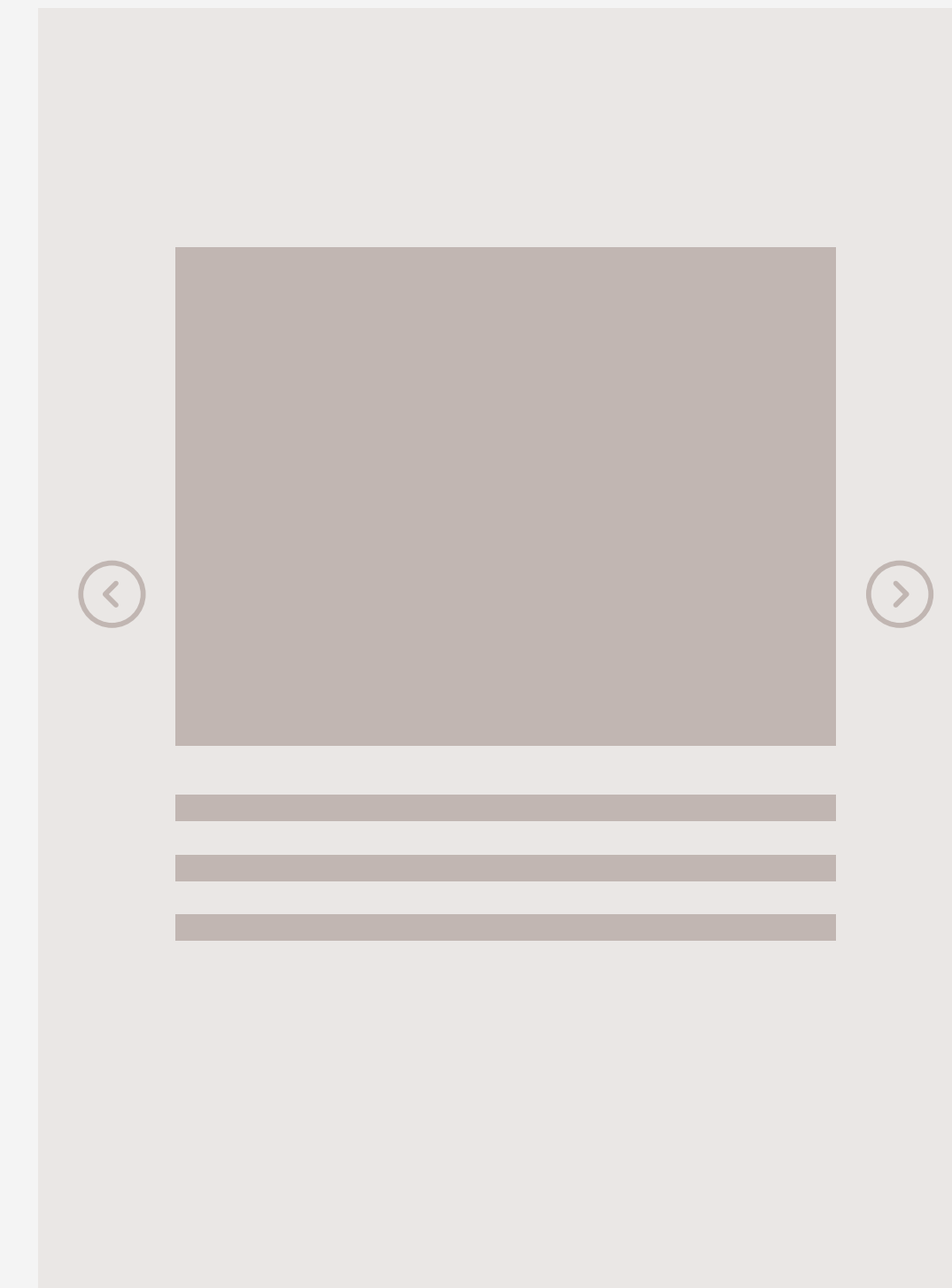
iii) レスポンシブについて

**PC、タブレット、スマホなど
異なる画面サイズに応じてデザインを調整すること**

パソコン



スマホ



パソコン



スマホ



Point

「単に小さく縮める」だけでなく、
画面サイズごとに見やすさ・操作性を最適化する

6. その他のポイント

i) 素材の選び方

- ・モチーフのイメージはもちろんトーンをデザインに合わせて調整する
- ・サイト内の素材はすべて同じクオリティで揃える

ii) 困った時

- ・ 4 原則を意識し、「整える」
- ・ 装飾や、遊びはベースが出来上がってから追加する
- ・ 参考になるデザインを集めまくる

7. 課題説明

ワイヤーフレームを元にデザインを制作しよう

1 回目の添削までに PC デザインを仕上げてください。

添削後、ブラッシュアップ&SP デザインの流れとなります。

Point

- ・制作時に参考にしたサイトは figma に貼り付ける
- ・余力があれば何故いいと思ったかメモ

8. 参考サイト

<https://chot.design/concept-of-design/>

トップ > はじめてのデザイン ～デザインの基本・考え方～

はじめてのデザイン ～デザインの基本・考え方～



デザインの基本・考え方

はじめてのデザイン

これからデザイナーを目指す人も、ノン・デザイナーの方も、現役のデザイナーの方も。デザインとは何か？デザインの基礎知識とは？そしてどうやってデザインを考えればよいのか解説します。

chot.design無料公開のお知らせ

1. デザインを考える前に

- 1-1. デザインの役割と重要性について
- 1-2. デザインの対象物とそれぞれの特性
- 1-3. デザインの進め方

お疲れ様でした！
次回もよろしくお願いします！